

会 議 録

1 会議名	平成24年度第3回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成24年6月25日(月) 午後2時00分～午後4時00分
3 開催場所	宇都宮市上河内地域自治センター大会議室
4 出席者	<p>【委員】</p> <p>太田正, 東原勸, 山口和子, 江連脩身, 神山光男, 川津昭夫, 北見和弘, 田口利男, 谷田部喜美江, 横塚境, 君島恭子, 櫻井清一, 高橋みどり, 藤井直和</p> <p>【事務局】</p> <p>地域自治制度担当副参事, 上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 産業土木課長, 自治振興課職員, 地域経営課職員</p>
5 公開・非公開	公 開
6 傍聴者数	<p>【傍聴者】 なし</p> <p>【記者】 なし</p>
7 会議経過	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 合併市町村基本形計画の執行状況について</p> <p>(2) 地域のまちづくりに関する施策の提案について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>

1 開 会
平成24年度第3回宇都宮市上河内自治会議開催
2 あいさつ
太田会長よりあいさつ
3 議 事
(1) 合併市町村基本計画の執行状況について

会 長	<p>次第3の議事に入らせていただく。</p> <p>まず(1)の合併市町村基本計画の執行状況について、事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>合併市町村基本計画の執行状況について、今回は答申書(案)について審議していただきたい。</p> <p>なお、答申書(案)については、前年度に答申した意見を基本として、前回までに会議で出された意見を反映させたつくりとなっている。</p> <p>答申書(案)を一読する。</p>
会 長	<p>それでは、審議いただくわけであるが、本日、審議をいただいた結果に基づき、最終的な取りまとめをさせていただく。</p> <p>それでは、ページ毎に確認していく。</p> <p>まず、1ページの「はじめに」について意見を求める。</p>
全委員	意見・質問なし。
会 長	2ページ「道路新設改良事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	3ページ「上水道事業統合整備」について意見を求める。
委 員	<p>進捗状況のところ、「松風台団地の給水区域編入については、地元自治会との協議を行いながら給水区域編入を進めていく」となっているが、給水区域編入という言葉が重複しているので、「協議を行いながら進めていく」という表現にしたほうが良いのではないか。</p>
会 長	<p>確かに重複しているので、そのような表現に変更させていただく。</p> <p>他に意見はないか。</p>
全委員	意見・質問なし。
会 長	4ページ「公共下水道整備事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	5ページ「児童の健全育成環境の整備」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	6ページ「中学校校舎整備事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	7ページ「中学校体育館整備事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	8ページ「生涯学習センター整備事業」について意見を求める。
委 員	<p>意見の中に「検討委員会などを設置し」という表現があるが、上河内地区でつくるのか宇都宮全体でつくるのか、これでは趣旨が伝わらないので、「地元の中で検討委員会をつくる」といった表現にしてはいかがか。</p>

事務局	当然、地域の意見を反映していくというのが趣旨であり、地域の皆様で組織された委員会ということである。
委員	明確に示していただいたほうが分かりやすいと思う。
会長	それでは、文言を補う形で「地域で組織する検討委員会」という趣旨の表現とさせていただく。 その他、意見はないか。
全委員	意見・質問なし。
会長	9ページ「農産物直売所等整備事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会長	10ページ「農道整備事業」について意見を求める。
委員	意見の中に「旧土地改良区を含めた検討」という表現があるが、土地改良区の農道を優先的に整備するよという意味ではないのか。 農業委員会でも市長に農道の整備を要望しているが、すべての農道を整備することは難しいので、土地改良を行ったところの農道を優先的に整備していただくよう要望している。 また、質問事項として、上河内全体で農道がどれくらいあり、土地改良を行ったところの農道がどれくらいあるのか。なお、それぞれどこまで整備がされているのかを教えてください。
事務局	まず、旧土地改良区という表現であるが、合併市町村基本計画における農道整備事業の執行状況では、比較的最近行われた土地改良区の農道舗装工事が行われており、昨年、自治会議から「昔に土地改良区となった農道についても整備していただきたい」という意見があったことから、そのような表現になったと記憶している。 また、地域には農道がどれくらいあり、どれくらいの整備率なのかは把握できていない。
委員	上河内地区については、土地改良区が新旧に分かれており、旧土地改良区の部分も整備していただきたいという意味でよろしいのか。
事務局	新旧という表現は行政用語にはないが、昭和40年代以降、もしくは昭和50年代初めころから始まった山田川土地改良区以降のものについての整備については、現在、行政としても計画的に行っている。 ここに表現してある旧土地改良区は、昭和30年代の耕地整理などの農道で、狭くて敷き砂利であるところなどを、この農道整備事業で整備できないのかという自治会議としての意見であったと記憶している。
委員	旧土地改良区という表現でなく、旧を取り除いて土地改良区としたほうが、新旧含めた検討となるのではないか。

事務局	昔の耕地整理の部分は整備の対象外になっている。その部分をなんとか整備していただきたいという委員の意見であり、そうした表現にしておかないと本課も理解していただけないのではないかと思う。
会 長	新旧という表現が必要であるということで、異議がなければ、このような表現のままとさせていただく。
全委員	異議なし。
会 長	11ページ「地域交流館整備事業」について意見を求める。
全委員	意見・質問なし。
会 長	最後に全体を通して何か意見はないか。
委 員	5ページ「児童の健全育成環境の整備」で、「子どもの家を運営するにあたっては、保護者からの意見を聞くことも必要です」とあるが、どのようなやり方で保護者から意見を聞くのか。 学校を通して各家庭にアンケートを実施するなどの手法で行うのか。
事務局	ここで表現している「保護者からの意見を聞く」ということについては、東小の留守家庭児童会を子どもの家に移行するにあたって意見を聞くものでなく、子どもの家になってからの運営についての意見を聞くということである。当然、子どもの家ができあがれば運営委員会もでき、その中で意見を聞いていくということになると思う。 なお、「保護者からの意見を聞く」という表現については、昨年、自治会議で「子どもの家の運営面で保護者からいろんな意見が出ている」という意見があったことから、このような表現になったと記憶している。
会 長	子どもの家に移行した後に、その運営について、保護者を対象に運営する側が意見を聞くという趣旨であるが、異議はないか。
全委員	異議なし。
会 長	他に意見はないか。
全委員	意見・質問なし。
会 長	それでは、修正箇所を確認させていただく。 1つ目に、3ページ「上水道事業統合整備」の進捗状況にある「給水区域編入」という文言が重複している部分の修正。 2つ目に、8ページ「生涯学習センター整備事業」の意見にある「検討委員会などを設置し」に「地域で組織する」という趣旨の表現を追加。 以上2点について、異議はないか。
全委員	異議なし。
会 長	確認いただいたということで、次の議題に移らせていただく。

(2) 地域のまちづくりに関する施策の提案について	
会 長	次に(2)の地域のまちづくりに関する施策の提案について、事務局から説明願う。
事務局	<p>今回は、今までに導き出した方策を実現するための「いつまでに何をどうするのか」といった具体的な実行プランについて議論していただく。</p> <p>また、今回から改めてグループ編成を変更し、新たな視点で協議していただきたいと考えており、全委員が全てのテーマに携わることができるよう、今回と次回の2回の自治会議を使い、各グループにおけるテーマをローリングしながら進めていただきたい。</p> <p>次に、グループ協議の進め方について説明させていただきます。</p> <p>まず、ブレインストーミングでは各方策に対する実現可能な取組みとその手法を付箋に記入していただき、大判用紙の3年後までに・5年後までに・10年後までにというところに貼っていただく。</p> <p>次に、出された意見に対してグループ内で意見交換していただき、付箋の移動やより具体的な手法の追加などを行い、最終的な取りまとめを行っていただく。そして、最後に各方策に対する10年後までの目標を設定していただく流れである。</p> <p>なお、グループ協議が終了した後に各グループから実行プランと目標の発表をお願いする。</p> <p>以上で説明を終了する。</p>
会 長	<p>グループ編成を見直し、新たなグループとするとともに、3つのテーマを順送りですべてのグループが協議することで、全員が3つのテーマすべての検討に満遍なく参加していただくということである。</p> <p>ただいまの説明に対して、何か質問はないか。</p>
全委員	意見・質問なし。
会 長	確認いただいたということで、グループ協議に入らせていただく。
グループ協議を実施	
会 長	<p>それでは、グループ協議の結果を発表していただく。</p> <p>まず、子育て・教育グループから発表をお願いする。</p>
委 員	<p>子育て・教育グループの結果を発表させていただきます。</p> <p>①地域主催行事への積極的参加の推進については、3年後までの取組みとして「ふれあい声かけあいさつ運動の実施」、5年後までの取組みとして「親子参加型行事の実施」を掲げた。方策に関わる目標は「行事への参加者の増加」とした。</p> <p>②各種技能者による次世代を担う人材の育成については、3年後までの</p>

	<p>取組みとして「人材育成システムの構築」,「上河内の歴史講座の開催」, 5年後までの取組みとして「各種人材育成講座の開催」を掲げた。方策に関わる目標は,「次世代の地域リーダーの輩出」とした。</p> <p>③スポーツを通じた子どもたちの絆づくりの推進については, 3年後までの取組みとして「スポーツ大会で子どもたちを対象とした種目を設定」, 5年後までの取組みとして「地域資源を活かした子どもの遊び場の提供」を掲げた。方策に関わる目標は「体を動かすことの楽しさと体力アップ」とした。</p> <p>④地域の連携による地域交流活動の充実については, 3年後までの取組みとして「地域行事の統一化」を掲げた。方策に関わる目標は「活動に対する満足度アップ」とした。</p> <p>⑤地域における子育て支援の充実については, 3年後までの取組みとして「子育ての悩み相談の場の設定」,「子どもの家の交流」を掲げた。方策に関わる目標は「子育てに対する不安を解消」とした。</p> <p>以上が子育て・教育グループで検討した内容である。</p>
会 長	ただいまの発表について,何か意見はないか。
全委員	意見・質問なし。
会 長	次に, 環境・景観・防災・上下水グループの発表をお願いします。
委 員	<p>①豊かな水を活かしたまちづくりの推進については, 3年後までの取組みとして「水質・水源の調査」, 10年後までの取組みとして「水質の向上」, 「ペットボトルでの販売」, 「小水力発電の設置」を掲げた。方策に関わる目標は「水質の維持向上」とした。</p> <p>②地域ぐるみの環境保全活動の推進については, 3年後までの取組みとして「水路を自然な流れにする」, 「花や花木のあるまちづくり」, 「山林・田園・道路・歩道・その他整備方針の決定」, 5年後までの取組みとして「各部所の整備の充実」, 「ホテルの生息地を増やす」, 10年後までの取組みとして「将来残していける環境の目標・改善・継続」, 「上河内地域全体のホテルマップの作成」を掲げた。方策に関わる目標は「ごみ0地域」とした。</p> <p>③耕作・山林放棄地の有効活用の推進については, 3年後までの取組みとして「里山の整備」, 「耕作地の作付け品種を見つける」, 5年後までの取組みとして「休耕地を無くす」, 「山林の間伐」, 「田畑放棄地を利用して草花を植える」を掲げた。方策に関わる目標は「農林業の魅力ある職業」とした。</p> <p>④自然を活かした景観活用交流の充実については, 3年後までの取組みとして「地区内の自然の発見」, 「羽黒山周辺のハイキングコースの開拓」,</p>

	<p>5年後までの取組みとして「サイクリングロードの整備」を掲げた。方策に関わる目標は「地域交流館を中心にした施設の充実」とした。</p> <p>⑤災害に強い地域づくりの推進については、3年後までの取組みとして「危険地域の調査」、「ハザードマップの見直し」を掲げた。方策に関わる目標は「地域の連帯感と絆をつくるための日々の交流」とした。</p> <p>以上が環境・景観・防災・上下水グループで検討した内容である。</p>
会 長	ただいまの発表について、何か意見はないか。
全委員	意見・質問なし。
会 長	最後に、健康・福祉グループの発表をお願いします。
委 員	<p>健康・福祉グループの結果を発表させていただく。</p> <p>①高齢者を活用したボランティア活動の充実については、3年後までの取組みとして「高齢者を活かした人材の活用」、「老人会の活用」を掲げた。方策に関わる目標は、「ボランティア活動による生きがいの創出」とした。</p> <p>②温泉施設等を利用した健康づくりの推進については、3年後までの取組みとして「温泉施設と保健センターの交流事業」、「保健センターを利用した健康づくり」、「梵天の湯周辺の散策」、5年後までの取組みとして「歩くことによる健康づくり」を掲げた。方策に関わる目標は、「健康づくりと地域の融和」とした。</p> <p>③高齢者の外出支援の充実については、3年後までの取組みとして「高齢者を地域の風景に触れさせる」、5年後までの取組みとして「地域内交通のひとつとしてデマンドタクシーの開設を促進させる」、「サロンをつくる」を掲げた。方策に関わる目標は、「高齢者が進んで外出できるようにさせる」とした。</p> <p>④地元の新鮮な食材を活かした食育の推進については、3年後までの取組みとして「数多い人たちが集って料理を楽しむ機会をつくる」、「料理の食材を利用した料理教室の実施」を掲げた。方策に関わる目標は、「地元の食材の発見と利用の工夫を図る」とした。</p> <p>⑤世代間交流を通じた生きがいづくりの推進については、3年後までの取組みとして「三世代交流会」、「老人と子どものふれあいの場を設定する」を掲げた。方策に関わる目標は、「生きがいづくり」とした。</p> <p>以上が健康・福祉グループで検討した内容である。</p>
会 長	ただいまの発表について、何か意見はないか。
全委員	意見・質問なし。
会 長	<p>それでは、全体を通じた感想を述べさせていただく。</p> <p>子育て・教育グループについては、実際に明日からどうするかといった</p>

	<p>取組みと具体的な手法が非常にはっきりしていたと思う。</p> <p>環境・景観・防災・上下水グループについては、水質といったところに注目して水質の維持を図るといった分かりやすい内容であったと思う。</p> <p>健康・福祉グループについては、実際に行われている実例や今ある団体の活用といった具体性のある分かりやすい取組み内容であったと思う。</p> <p>また、本日で実行プランの検討が終わりというわけではなく、グループ編成は変わらずに3つのテーマをそれぞれ順番に議論いただくということであり、本日、議論していただいた内容を次のグループがバトンを受け引き継いでいくといったリレー形式で議論を進めながら具体的な完成版を目指していくということである。そして、今回はその初回ということであることを確認願いたい。</p> <p>なお、3年後までに・5年後までに・10年後までにという時期の優先順位という点については、各グループに戸惑いがあったと思う。ひとつのヒントとして、以前の会議で検討したクロス分析の中で、強みを活かしてチャンスをもににするための取組みや弱みを克服して最悪の事態を招かないための取組みがあったと思うが、そうしたものについては早めに手をつけるといった考え方で、次回の議論の参考にしていただければ良いと思う。</p> <p>また、個々のアイデアに基づき取組みや手法を考えていると思うが、取組みと手法の関係性をはっきりとさせながら、全体を通してどういう地域にしていくのかといったトータルなシナリオ化が必要である。そうしたことを念頭に置いていただき、一つひとつがばらばらな取組みでなくトータルとしてどういう地域をつくっていけば良いのかという流れを描くことが大切である。</p> <p>本日はそうしたことに向けた最初の段階であることを考えれば、上々のスタートであったと思う。</p> <p>それでは、議事はここまでとさせていただきます。</p>
4 その他	
会長	次に次第4の「その他」について、意見を求める。
事務局	次回の平成24年度第4回宇都宮市上河内自治会議は、7月23日の午後2時からを予定している。
会長	他になければ本日の議題は終了させていただく。
全委員	意見・質問なし。
5 閉会	
会長	以上で、平成24年度第3回宇都宮市上河内自治会議を終了する。